

第6回 ドリーム・ガールズ・デザインコンテスト 授賞式報告書

主催 株式会社ブルーミング・ライフ
共催 NPO 法人 ドリーム・ガールズ・プロジェクト

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度は2016年11月20日（日）、皆様の多大なるご協力により、カンボジア・プノンペンのAEON MALL Phnom Penhにて第6回デザインコンテストを開催いたしましたので、ここにご報告致します。

謹白

日時：2016年11月20日（日）

場所：AEON MALL Phnom Penh, Phnom Penh, Cambodia



【1】 コンテストの目的

「経済的に自立した女性の存在」、及び「女性リーダーの存在」は途上国の問題を解決する重要なキーとなります。

また、カンボジアでは「女性の地位が低い」、「女性が就ける仕事の幅が少ない」という課題があります。

これらの課題に向き合う手段として、「将来国を代表するデザイナーとして羽ばたき、他の女性たちの目標となるような女性」、また「デザインを通じた女性リーダー」を生むための機会創出を目的として、デザインコンテストを開催しています。

【2】 第6回コンテスト詳細

今年はより多くの「未来のアーティスト、デザイナー」を生み出す機会を創出するため、Facebookの広告に力を入れました。

結果、昨年（129名、325作品）の倍を超えるカンボジア女性に弊プロジェクトを知ってもらい、応募してもらうことができました。

審査員には、今カンボジアで活躍するカンボジア人アーティスト、日本人アーティスト、フランス人アーティスト、デザイン事務所を経営する方、アジア発のクリエイティブ・プラットフォームを立ち上げた方など、豪華キャストにご協力いただきました。

また、2013年のドリーム・ガールズ・デザインコンテストで1位を獲得し、その後アートスクールに通い、海外のメディアにもアーティストとして取り上げられるようになったカンボジア女性にも、審査委員として参加したことが注目されました。

<受賞種類、受賞額、受賞人数詳細>

賞	人数	受賞額
1st Award	1名	\$1000
2nd Award	1名	\$300
3rd Award	2名	各\$100
Special Award	5名	各\$50
Iseki-Sangyo Award	1名	\$70
La Corbeille Award	1名	\$70
Honorable Mention Award	9名	各\$30

応募者数	289 名
応募作品数	449 作品
受賞者	23 名
受賞金額	合計\$2, 200
審査員数	7 名

< 審査員詳細 >

【3】 授
コ
ッ

Name	Nationality	Occupation/ Profession
Mr. Takakazu Yamada	Japanese	Artist of Inyu of the Japan art institute YAMADA school of art (Director) Royal University of Fine Art (Gest Professor) Royal University of Phnom Penh (Gest Professor)
Mr. Tomohiro Okuda	Japanese	OSfcp co.,Ltd. (Designer, CEO)
Mr. Hiroaki Shono	Japanese	CAN (Co-founder) vision track inc.(President)
Ms. Chhan Dina	Khmer	Artist of painting and sculpture
Mr. Malo	French	Artist
Ms. Sopheap Nhem	Khmer	1st-Winner of DREAM GIRLS Design Contest 2013
Ms. Wakana Nukui	Japanese	NPO DREAM GIRLS Project(Founder) Blooming Life Co., Ltd. (CEO)

賞式
(1)
ンテン

1. 温井和佳奈（ドリーム・ガールズ・プロジェクト創設者）からの挨拶
2. Sopheap Nhem（2013 年ドリーム・ガールズ・デザインコンテスト 1 位受賞者）によるスピーチ
4. 協賛企業様、ご協力企業様 37 社、および審査員 7 名のご紹介
5. 一次選考通過者デザインのご紹介
6. グローイングアワード、佳作、井関産業賞、ラコルベユ賞発表
7. Vattey Heang（2013 年ドリーム・ガールズ・デザインコンテスト 3 位受賞者）によるファッションショー「DREAM GIRLS の 1 日」
8. スペシャルゲストシンガーHeang による歌
9. 1 位から 3 位までの発表

今年は AEON MALL Phnom Penh の Daylight Plaza というオープンスペースで開催し、総勢 200 名以上の方に授賞式を見ていただくことができました。

昨年とは異なり、コンテンツにもエンターテインメント性を取り入れ、過去のドリーム・ガールズ・デザインコンテスト受賞者がデザインした服で、彼女がプロデュースしたファッションショーも楽しんでいただくことができました。

最も注目を浴びたのは 1 位入賞の発表時で、デザインがスクリーンに映し出された瞬間に、ご来席者のみならず多くの立ち見の観客の皆様からも歓声の声が上がりました。

(2) メディア

応募者を募っている段階では La Reine peanich 様、Post Plus 様、クーポンキング様、Nyonyum 様に取材いただき、授賞式においては CDL 様、Phnom Penh Press Neo 様、他カンボジアで最も有名なテレビ局 3 局（BTV, CTN, Hang Meas）に取材していただきました。

【4】 裏方のサポートをしてくださった全ての方々へ

コンテストが始まり 6 年目ということもあり、約半年前から準備を始めました。どうしたら多くの夢あるカンボジア女性にこの機会を知ってもらえるのか、どうしたら多くのご来席の方及びドリーム・ガールズに授賞式を楽しんでもらうことができるのか、たくさんの方によるアイデアやご協力により、昨年以上にコンテンツを豊富にすることができました。関わってくださった皆様へ感謝の気持ちでいっぱいです。

【5】 収支報告

協賛金としていただいた資金は、コンテストならびに授賞式開催費用として使わせていただきました。また残りの協賛金は全て「ドリーム・ガールズ奨学金制度」に活用させていただきます。

※ドリーム・ガールズ奨学金制度とは？

デザイナーを目指すカンボジア女性にアートスクールに通う機会を提供する奨学金制度

	No	内容	金額
収入	1	企業協賛金	\$11,880.24
	2	ブルーミング・ライフからの拠出	\$1,000.00
		合計	\$12,880.24
支出	1	応募用紙 デザイン及び印刷費	\$500.00
	2	孤児院訪問 文具費	\$47.25
	3	孤児院訪問時 Car Rental (Ban) 及びボランティア昼食代	\$186.46
	4	授賞式招待状用の封筒	\$0.80
	5	USB(デザインとは何かを説明する動画の再生のため)	\$12.00
	6	応募用紙配布の際の交通費	\$73.25
	7	Facebook 広告	\$69.75
	8	デザインスキャン	\$23.10
	9	事務局代行費(告知代行、事務局業務、ディレクション)	\$1,000.00
	10	契約書翻訳	\$177.00
	11	アートワークショップ用会場費	\$127.50
	12	2次審査用ミーティングスペース会場費	\$50.40
	13	授賞式会場レンタル費用	\$1,110.00
	14	授賞式をサポートしたイベント会社への費用	\$1,845.00
	15	シンガー、及び司会経費	\$200.00
	16	受賞者への賞金	\$2,220.00
	17	シェムリアップからの受賞者 宿泊費や交通費など	\$551.00
	18	バタンバンからの受賞者 宿泊費や交通費など	\$110.00
	19	TV 会社への支払い料金	\$310.00
	20	来場者へのお土産代	\$258.56
	21	受賞者へのプレゼント	\$116.00
	22	賞金ボード及び、表彰状印刷費用	\$31.50
	23	活動説明資料の印刷代	\$90.75
	24	各種グッズ(タスキなど)	\$52.80
	25	ボランティア昼食代など	\$57.73
	26	飛行機代温井分	\$600.00
	27	プノンペン事務局人件費	\$1,200.00
		合計	\$11,020.85
収支			\$1,859.39

【6】 スポンサー企業様

(1) メインスポンサー様 (敬称略)

AEON MALL Phnom Penh, 西菱電気、Sabay Digital Corporation,
SHINJUKU OAK TOWER DENTAL CLINIC, Masaru Saeki Certified Tac Account Office,
Sioewa, Your Happiness is My Happiness, HIS,
Yamada School of Art, AMAZING CAMBODIA, Blooming Life

(2) サブスポンサー様 (敬称略)

HIDE Chan RAMEN, Nojima(Cambodia)Co.,Ltd., Phnom Magazine,
Asia Herb Association, COCORON

(3) 協力企業様（敬称略）

LaCorbeill, Phnom Penh Press Neo, CDL_HR, Post Plus, Coupon KING,
LaReine_peanich, Slice Media, Macocoro, Minoru Company, Tayama Business School, Nyonyum,
World Theater Project, IBVA, Hair Salon EGO, International Beauty Volunteer Association,
Camiyui, CSA,
センチュリー 2 1 加盟店富士ハウジング株式会社 カンボジア支店,
MI-A JAPAN, Hair Removal Salon MOTOKI, Hopwill (Cambodia) Ltd., OS!

主催：株式会社ブルーミング・ライフ

<http://www.bloominglife.biz>

共催：NPO 法人 ドリーム・ガールズ・プロジェクト

<http://www.dreamgirlsproject.com/>

<http://dreamgirlsshop.com/>

【7】 代表挨拶

5 年前の 2011 年、私は未来のある朝を思い描きながらこんな新聞を作りました。ある朝、いつものようにコーヒーを飲みながら新聞を開くと、新聞一面は全てドリーム・ガールズの記事で埋めつくされており「オーマイゴッド!」と叫ぶ私。



そして 5 年後、現実の 2016 年になりました。驚いたことにその新聞の中での見出しになったことは全てすでに現実化していました。ドリーム・ガールズのお店を出すとか、彼女たちが素晴らしいアーティストになって活躍するとか、学校を作るとか、

忘れられないドリーム・ガールズ初代の 2 人の女性、ワタイとソフィアアップのストーリーを紹介します。ワタイには夢がありました。デザイナーになるだけでなくビジネスウーマンになり、講演をし、日本へ桜を見に行くこと。それから 5 年後の今年、彼女は全ての夢を実現しました。彼女の活動は大きく新聞 1 面に取り上げられました。それも誰にお願いすることなく、自分の稼いだお金で夢の日本への旅行もしました。もちろん桜の時期に。

ソフィアアップ、彼女には画家になるという夢がありました。彼女は道で絵を描いている人に「絵の書き方を教えて」と声をかけて独学をしていました。今は、カンボジアでトップアーティストの一人になり、アメリカの新聞でも取り上げられました。そして、今年のドリーム・ガールズ・デザインコンテストでは審査員として、ゲスト席に座りました。

そして、私の夢は彼女たちが夢をかなえながら自立をすること。2009 年、初めて私がカンボジアに来た時からずっと同じ、でも進化している夢です。



この新聞は私が 2016 年 11 月に新しく作りました。10 年後の 2026 年、ドリーム・ガールズがニューヨークやパリ、日本やシンガポールで世界的なデザイナーやビジネスウーマンとなり活躍しています。

この未来の新聞が現実になるためには、また近い将来に現実化するには、彼女たちに知識や実践の学びが必要です。少しでも多くのカンボジア女性が夢を叶えるためのお力添えいただければ心から嬉しく思います。

温井 和佳奈

第6回 ドリーム・ガールズ・デザインコンテスト授賞式 受賞作品

Growing Award

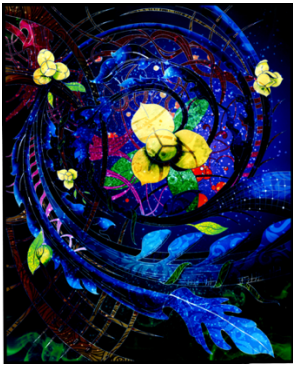


Honorable Mention Award



Iseki-Sangyo Award, La Corbeille Award, Special Award





3rd



2nd Heang Chhenghorng

